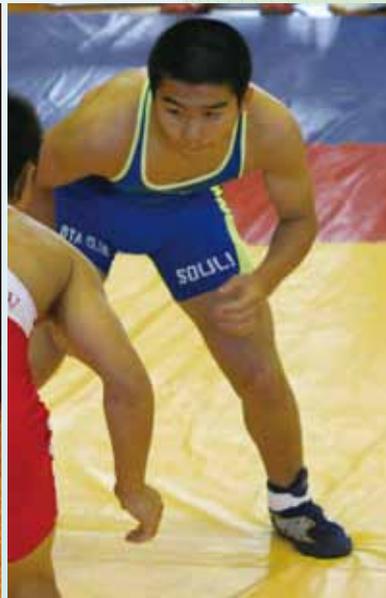


The road to the future

(一財)太田市文化スポーツ振興財団

# おおたスポーツアカデミー報告書2013

OTA SPORTS ACADEMY



# おおたスポーツアカデミー 報告書 2013



## Contents

おおたスポーツアカデミー 校長メッセージ	1
2020 東京オリンピック出場をめざして！今年度も強化指定種目が大活躍！	2
洗練された練習の効果！！個人もチームもステップUP	4
トピックス アカデミーOB、甲子園で大活躍！	6
2013 優秀受講生・指導者功労賞 表彰式	7
第3回おおたスポーツアカデミー Championship 開催！	8
関東・東北などから13大会224チーム、2,300選手が参加！	
強化支援事業	9
指導者養成講習会	
競技者体力測定・検証会	
合宿日より	10
選抜駅伝部／選抜サッカー部（FCおおた）／選抜柔道部	
選抜ジュニアサッカー部／レスリング部	
本校の活動状況！	11
バドミントン／陸上／長距離／テニス	
ゴルフ（普及クラス）／ジュニアソフトテニス／体操／ソフトボール／レスリング	
フェンシング／ジュニアテニス／ジュニア陸上／卓球／バレーボール	
キッズクラブ／女子サッカー／選抜サッカー（中体連）／選抜ジュニアサッカー／選抜軟式野球	
選抜ソフトテニス／選抜柔道／選抜サッカー（FCおおた）／ゴルフ（選抜クラス）／選抜駅伝	
選抜空手道／選抜テニス／特別教室（硬式野球・スキー）／選抜バドミントン	
支部の活動状況！	17
関東学園支部／鳥之郷支部／九合支部／強戸支部／休泊支部	
太田支部／沢野支部	
宝泉支部／尾島支部／藪塚支部／新田支部	
第3回おおたスポーツアカデミー Championship	20
ジュニアサッカー／柔道	
ジュニアソフトボール／ソフトボール／中学生女子バレーボール	
小学生女子バレーボール／バドミントン／軟式野球	
ソフトテニス／サッカー	
卓球	
ゴルフ／駅伝	
資料編	26
広報関係記事掲載	
活躍する卒業生たち	

# スポーツの存在価値のさらなる向上を!!



おおたスポーツアカデミー 校長

## 戸塚 隆弘

25年度のスポーツ界の、いや全ジャンルで最も大きな出来事といえば、何と云っても、「2020東京オリンピック開催決定」ということで異論を唱える人はいないだろう。国内全体が歓喜に沸いたことは記憶に新しく、この東京オリンピックに関連したイベントが、早くも全国各地で開かれるほどで、まさに「国をあげ、まちをあげ」という活況ぶりである。また、一度はオリンピック種目から除外された、古代オリンピックから連綿と伝わるレスリングの存続が決定した。太田市は、モントリオール五輪金メダリスト・高田裕司さんを輩出したこともあり、レスリング関係者が中心となって署名運動をするなど、存続のために多大なる努力をされ、結果として存続

となり、その喜びもひとしおではないか。プロスポーツ界に目を向けると、東北楽天ゴールデンイーグルスが、そしてパナソニック・ワイルドナイツが念願の日本一を果たし、地元ファンに大きな勇気と感動を与えた。このように、スポーツは、人々の心を大きく揺り動かし、人々の絆を深める力がある。国としても、「スポーツ庁」新設の動きがようやくみられ、スポーツの存在価値が公然と高まっていくことであろう。そこで俄然、注目を浴びてくるのは、今年開校15年目を迎えるおおたスポーツアカデミーである。25年度においては、群馬県東吾妻町、栃木県那須塩原市、神奈川県厚木市、沖縄県与那原町からの視察が相次ぎ、改めてアカデミーに対する全国的な関心の高さを実感した。ロシア・ソチで開催された冬季オリンピックには、太田市出身の坂爪亮介選手（スケートショートトラック）と、佐藤真太郎選手（ボブスレー）が参加し、世界列強選手と堂々渡り合った勇姿は、パブリックビューイングでも映し出され、太田市民一体となって応援した。そこで早くも「太田市から東京オリンピック選手輩出を」という期待と気運が高まっている。ジュニアスポーツの普及・拡大～強化・育成を担っているアカデミーとしても、将来、一人でも多くの卒業生が、オリンピック出場を果してくれればと強く願っている。実際、たくさんのお子もたちが、将来の夢は「オリンピック出場」、または「オリンピックで金メダルを取ること」と、瞳を輝かせ語っている。その夢を実現するためには、アスリートとしての基盤形成となる「ジュニア期」が非常に重要だと認識している。今後もアカデミーは、来年開校する中高一貫校「市立太田」と連携を図りながら、基礎体力・基本動作・スポーツマンシップなどといった「土台」をしっかりと固めていきたいと思う。

# 2020東京オリンピック出場をめざして!

## 石井亜海 全国少年少女2連覇!MPA合宿に参加!

## 小松崎脩司 全中3位!

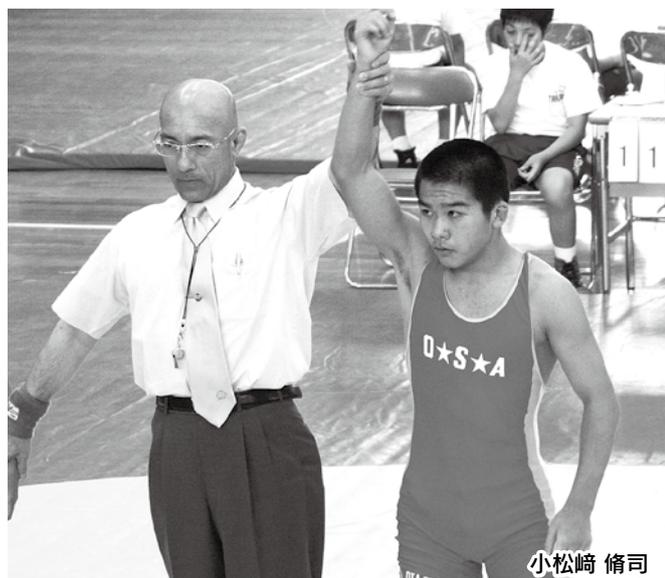
### レスリング部

全国少年少女レスリング選手権大会(7月26～28日、北海道立総合体育センター)において、レスリング部・石井亜海(大泉北小5年)が、小学生女子40キロ級で優勝、昨年度36キロ級優勝に続き、2連覇を果たした。この実績が高く評価され、文部科学省委託事業であるメダル・ポテンシャル・アスリート合宿(9月20～23日、味の素ナショナルトレーニングセンター)のメンバーに、日本レスリング協会から選出された。

また、同大会小学生男子55キロ級で中里優斗(休泊小5



石井 亜海



小松崎 脩司

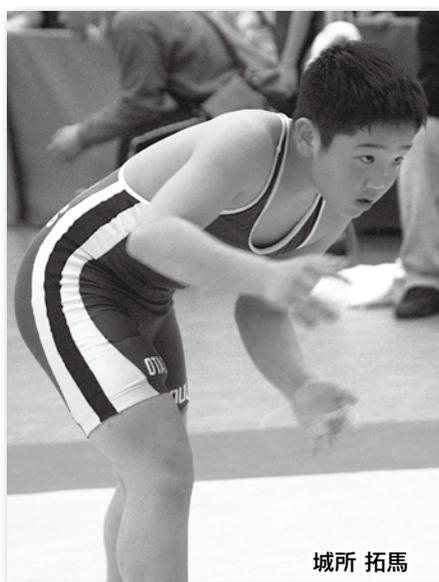
年)が準優勝。さらに、全国少年少女選抜レスリング選手権大会(3月8・9日、国立青少年総合センター)においては、城所拓馬(九合小4年)が+45キロ級で準優勝、小林颯(休泊小6年)が30キロ級で第3位に入賞した。



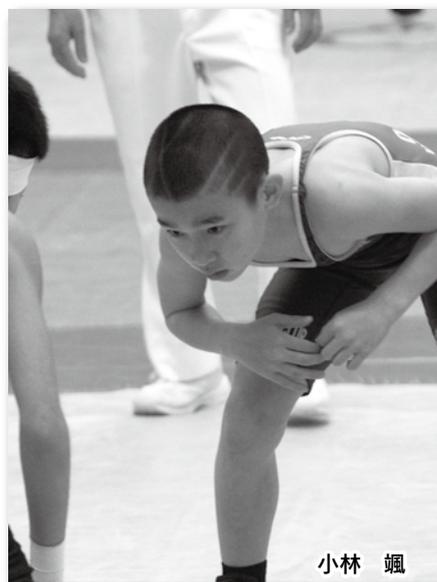
中学生では、全国中学生レスリング選手権大会(6月7～9日、茨城県立スポーツセンター)で、総合格闘技・柔術出身の小松崎脩司(伊勢崎境南中3年)が銅メダルを獲得した。



中里 優斗



城所 拓馬



小林 颯

# 今年度も強化指定種目が大活躍!

## 3年連続9度目の全国大会でベスト8!

## ソフトボール部



全日本中学生ソフトボール大会(8月12～15日、大阪市此花区舞洲運動公園)に、3年連続9度目の出場を果たし、平成21年度は全国制覇を果たしているソフトボール部は、2回戦、平賀西中(青森県代表)に12-2、3回戦、諫早シャイニングガールズ(長崎県代表)に9-6、4回戦、埼玉ウインズ(埼玉県)に延長タイブレークの末、0-2で惜敗したものの、その力は改めて全国のトップレベルにあ

ることを証明。来年度、新チームは練習試合を重ねて一層強化を図り、全国V奪回を狙う。

【全国大会メンバー】小林美沙紀、神谷和可子、稲葉和奏、藤生汐理、穴久保美緒(以上藪塚本町中)、木暮里緒、五十嵐真洗、入江華奈、山本エンジェル(以上宝泉中)、糸井絵里菜、近藤瞳衣、新井真奈(以上太田中)、岩崎彩未(強戸中)、金井仁美(足利一中)、根本あゆみ(足利西中)、松澤知佳(千代田中)



## 男子チーム

## 群馬県小学生駅伝 ライスカップ駅伝

## 優勝 選抜駅伝部

創部5年目で全国大会群馬県代表になること3度を始め、数々のレースを制覇し栄光の歴史を刻んでいる選抜駅伝部。25年度においては、全国出場は逃したものの、群馬県小学生駅伝競走大会(12月14日、正田醤油スタジアム群馬)において男子優勝、女子第4位。また、ライスカップ駅伝(3月2日、正田醤油スタジアム群馬)において男子優勝、女子第3位という好成績を取めた。26年度も俊足ランナーを揃え、全国出場権奪回を目指す。

【25年度メンバー】◇男子=鍵村優(中央小)、松村省吾(館林十小)、根岸賢(館林五小)、小林智也(尾島小)、賛田絢三郎(大泉北小)、山岸龍聖(九合小)、小林豊(蕪川小)、小林政澄(太田南小)、山下航平(休泊小)◇女子=漆畑有里(尾島小)、中沢仁美(駒形小)、本田瑠那(蕪川小)、村松紗幸(休泊小)、塚越かれん(宝泉小)、福島芽生(同)、大澤香乃(城西小)、木村爽(大泉南小)、日野絢菜(大泉西小)、中村杏莉(同)



# 洗練された練習の効果!!

日本選手権で堂々の第7位!  
オリンピック育成合宿メンバー入り!  
諸田実咲 (陸上部)



第97回日本陸上競技選手権大会「女子棒高跳」(6月8日・味の素スタジアム)において、陸上部・諸田実咲(大泉南中3年)が、高校生、大学生、社会人がせめぎ合う中、3m60を記録し、堂々第7位に入賞した。この実績が日本陸上競技連盟から高く評価され、「オリンピック育成競技者研修合宿」(1月10～13日・味の素ナショナルトレーニングセンター)のメンバーに選出され、4日間の合宿に参加した。

関東小学生ゴルフ大会優勝!  
勝見 梓 (ゴルフ部)



スポーツニッポン新聞社が主催する「第7回関東小学生ゴルフ大会」(1月19日 安中市ローズベイカントリークラブ)女子の部において、ゴルフ部・勝見梓(休泊小6年)が、5バーディー、4ボギーの71という好スコアで優勝した。この大会の上位10人が、全国小学生ゴルフ大会(3月25日・千葉県習志野C.C)の出場権を獲得した。

全国選抜第3位! 新藤雄也 群馬県道場対抗戦では3部門優勝! 選抜空手道部



「第8回全国中学生空手道選抜大会」(3月28～30日、北海道北広島市総合体育館)において、「1年男子形」に出場した選抜空手道部・新藤雄也(城東中)が第3位入賞を果たした。また、「2年男子形」に出場した菊池凌之輔(城東中)は、3回戦、昨年同大会で2-3で敗れている選手を相手に、逆に3-2で破りベスト8進出(第5位入賞)を果たした。

さらに、「第6回群馬県道場対抗空手道大会」(2月2日、ぐんま武道館)において、「少年団体組手」で、小学生中学年男子と小学生高学年男子、中学生男子の3部門で優勝を果たした。

■優勝メンバー▷小学生中学年男子=新藤叶人(駒形小)、山田高聖(藪塚南小)、土谷真生(大間々北小)▷小学生高学年男子=萩原創太(大泉北小)、渡邊大智(宝泉東小)、倉上弦(尾島小)▷中学生男子=関塚和哉(南中)、木村快(西中)、老川駿(休泊中)、新藤雄也(城東中)

# 個人もチームもステップUP!!

## ベシアカップ優勝! 選抜ジュニアサッカー部



「第8回ベシアカップ群馬県U-12サッカーレセマツチ」において、ジュニアサッカー部・OSAイエローは、プレミアリーグを勝ち抜き、順位決定トーナメント（2月1～2日、太田市運動公園サッカー・ラグビー場）に進出。トーナメントにおいても、日ごろの練習で鍛えられたチームプレーが冴え、優勝を果たした。終わってみれば、8勝1分と、予選リーグから土つかずの優勝となった。OSAブルーも予選リーグを勝ち抜き、順位トーナメントに進出。「アカデミー対決があるか?」と注目されたが、惜しくも初戦で惜敗し、アカデミー同士での決勝戦は、持ち越しとなった。

## 聖地・山中湖でレベルアップ! 選抜ソフトテニス部

毎年GWに行われるソフトテニスの一大イベント「山中湖ワールドジュニアソフトテニス選手権大会」（5月3～5日、山梨県南都留郡山中湖村平野）において、4度目の出場となった選抜ソフトテニス部は、中学3年男子Aチームがチャンピオンリーグ2部準優勝という好成績を残した。ソフトテニスの一大イベントとして定着している山中湖を舞台に、選抜ソフトテニス部は毎年レベルアップを図っている。



## 新チーム、いきなり優勝! 選抜軟式野球部



第3回おたスポーツアカデミー Championship軟式野球選抜大会（11月16・17日、太田市運動公園野球場）では、9月のセレクションを経て、新チームとしてスタートしたばかりの選抜軟式野球部が、1回戦、新潟県・鳥屋野中に3-0で勝利すると、2回戦（準決勝）、埼玉県代表・内谷中を2-0、決勝戦で茨城中央選抜を3-1で破り、2年ぶり2度目の優勝。新チームとして好スタートを切った。





# おめでとうございます!

## 2013優秀受講生・指導者功労賞 表彰式



運動公園市民体育館において、「2013おたスポーツアカデミー優秀受講生表彰」が平成26年4月4日(金)、おたスポーツアカデミー総合開講式の中で行われた。これは、日ごろの練習に取り組む姿勢や礼儀、出席率が著しく優秀である受講生を、各部受講生数の概ね1割(23年度までは各部1名)、各部指導者から選出してもらい、下表のように25部から優秀受講生98名が選ばれ表彰された。また、指導実績が10年目を迎えた、おたスポーツアカデミー講師9名が「指導者功労賞」として表彰され、長年の実績が称えられた。

### <優秀受講生>

種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年
<b>バドミントン</b>	<b>ゴルフ (普及)</b>	<b>ジュニアテニス</b>	小西 悠庵 小2	寺嶋 竜樹 小6	<b>選抜軟式野球</b>
飛鳥 翔 中3	釜井 涼 小4	荒木 仁那 小5	杉山 雄琉 小2	古山 颯 小6	豊島 和樹 中3
坂本 一輝 中2	<b>ゴルフ (選抜)</b>	内藤 涼雅 小5	永野 柑奈 小1	大川 智久 小6	<b>選抜テニス</b>
加藤 高之 中2	勝見 梓 小6	<b>ジュニア陸上</b>	野口 理央 小1	岸田 颯介 小6	木村 颯汰 中1
中村 朱里 小6	<b>ジュニアソフトテニス</b>	上野 大地 小5	<b>フェンシング</b>	橋本 泰一 小6	小野寺智也 小5
鈴木 南帆 小6	本間 櫻子 小6	川村 康暁 小5	久保田亞央 小6	小林 滯生 小6	<b>選抜ソフトテニス</b>
村田 圭 小6	澤 陽平 小6	鶴田 朋也 小5	平野 遼 小4	<b>選抜サッカー (中体連)</b>	小林 奈央 中3
栗原 愛実 小5	上岡 洋介 小6	佐々木真那 小4	<b>バレーボール</b>	宮腰 龍悟 中3	菊地 昂 中3
<b>陸上</b>	和田 卓巳 小6	細金 沙彩 小4	橋本 佳奈 中3	齋藤 晃一 中3	鈴木 美葉 中3
河合奈央子 中3	相馬 瑠璃 小6	野崎 太陽 小4	干川 莉緒 中3	三森 庸平 中3	<b>選抜柔道</b>
諸田 実咲 中3	<b>体操</b>	橋本 蒼七 小3	<b>女子サッカー</b>	小山 西哉 中3	富田 優月 中2
<b>長距離</b>	木村 由奈 小6	深澤 美里 小3	峯崎和佳奈 中3	清宮 豪 中3	矢島さゆり 中1
永田 陸 中3	山田英里佳 小6	梅津 唯 小3	佐藤 舞 小6	<b>選抜サッカー (FCおた)</b>	南雲 杏未 中1
<b>テニス</b>	佐藤 月彦 小6	<b>卓球</b>	<b>選抜Jサッカー (5年)</b>	荒井 裕也 中3	石原 樹 小6
田中 悠暉 小6	鳥羽 凌 小6	伏島 康平 中3	内村 衣吹 小5	根岸 壺成 中3	<b>選抜空手道</b>
大竹 彩華 小6	加島 庸介 小6	金井 陽希 中2	山本 健太 小5	室伏 叶夢 中3	菊地凌之輔 中2
安田 将 小6	田沼 瑚々 小5	熊倉 寛人 中1	柳 洸貴 小5	小池 湊太 中3	根岸 大知 中2
田村真衣子 小6	蓮沼 凜 小5	上岡 洋介 小6	山田 滯 小5	三田真太郎 中3	周藤 里緒 中2
<b>ソフトボール</b>	林 洵弥 小5	<b>キッズクラブ</b>	<b>選抜Jサッカー (6年)</b>	関根 淳 中3	<b>選抜駅伝</b>
神谷和可子 中3	<b>レスリング</b>	一ノ瀬こころ 小2	島田 吏 小6	加藤 岬 中3	村松 紗幸 小6
片山 美奈 小6	小林 颯 小6	森下 美羽 小2	金子 恭也 小6	茂木 竜磨 中3	

### <指導者功労賞>

▷バドミントン=中里良昭、木村千代美▷レスリング=今村直樹、長島正彦▷ジュニアテニス=木村則子、内田由喜江、島田毅▷卓球=飯田智代美▷選抜軟式野球=高橋晴男



# 関東・東北などから 13大会224チーム2,300選手が参加!



## PanaHome Championship開催!

ジュニアスポーツの強化育成、競技力の向上を目的に、県内外の強豪チームを招き「PanaHome第3回おおたスポーツアカデミー Championship (太田市、(一財)太田市文化スポーツ振興財団主催、上毛新聞社共催、太田市教育委員会後援、OSAチャンピオンシップ運営委員会主管、(株)パナホーム北関東協賛)」が太田市運動公園を主会場に開催された。軟式野球、サッカー、バレーボール、ソフトボールなど10競技13大会が行われ、約2,300人が参加した。

総合開会式が太田市運動公園市民体育館で11月16日(土)に行われ、13大会約1200人のジュニア選手が参加。

清水聖義市長をはじめ、濫澤啓史教育長など多くの来賓が列席する中、今年も世界を舞台に活躍するSKJエアロビクアスリートクラブの華やかな演技に加え、おおたウィンドオーケストラの演奏、ジュニアソフトボール部主将・片山美奈選手による選手宣誓など盛大に行われた。※試合結果は20～25ページ。



おおたウィンドオーケストラ



SKJエアロビクアスリートクラブ

# 強化支援事業

## 指導者養成講習会 宮本英治先生のコアトレーニング講習会を実施!

### 好評につき3年連続開催!

23年度から実施している指導者養成講習会「ジュニアスポーツのコアトレーニングの理論と実践」。25年度は9月28日と3月8日の2回にわたって実施。講師はもちろん日本コアコンディショニング協会の宮本英治先生。「コアトレのカリスマ」宮本先生は、プロ野球選手やJリーガーなどプロスポーツ選手やオリンピックレベルの選手を指導している。今年度は、アカデミー指導者のみならず、中体連やスポーツ少年団にも受講対象範囲を拡大し、たくさんの指導者が参加。参加者は、宮本先生の説明を熱心にメモしたり、カメラに収めたりするなど、今後の指導に活かそうとする姿が見受けられた。



日本コアコンディショニング協会理事 宮本英治

【略歴】 1958年 長崎県出身。青山学院大学卒業。スポーツ歴はラグビー、ハンドボール。ラグビーでは国体で3位入賞したほか、西日本代表としても活躍。大学卒業後、実業団へ進んだが、25歳のときにスポーツ選手を支える仕事がしたいと考え、現在の道を歩み始める。1996年、西武ライオンズのトレーニングコーチとして入団し、清原和博、松坂大輔、松井稼頭央ら球界を代表する選手のトレーナーを務める。2007年には読売ジャイアンツのトレーニングコーチも務め、通算で日本シリーズ優勝1回、セ・パリーグ優勝5回を経験。2008年から松井稼頭央（現東北楽天ゴールデンイーグルス）のパーソナルトレーナーに就任し、現在は千葉県松戸市にある、松戸コアトレーニングのチーフトレーナーとして、様々な場所で活躍中。

## 競技者体力測定・検証会 どこを・どのように鍛えるべきか、よくわかった!

### さらにグレードアップ!

毎年実施している体力測定を、今年度は鹿島内科において、強化指定種目、選抜種目の受講生を対象に、8月3日・12月14日・3月29日の3回にわたって実施した。整形外科メディカルチェック、関節弛緩性テスト、関節柔軟性テスト、運動器アライメント評価、無酸素性能力、ランニングフォーム分析など、あらゆる角度から身体の特徴を数値化。これによって自らの強い部分、弱い部分がわかり、この測定データに基づいて、担当医が今後どこを、どのように鍛えるべきか、までを検証会で個々に詳しく説明。受講生はもとより、保護者にとっても大いに役立ったと見え、メモを盛んに取る姿が見受けられた。



# 合宿だより

選抜駅伝部 選抜サッカー部(FCおおた)  
選抜柔道部 選抜ジュニアサッカー部  
レスリング部



## 選抜駅伝部

### チーム強化と結束のため高地キャンプ!

8月16～18日、選抜駅伝部は「高地でサマーキャンプin菅平」を実施した。今年度から全国大会が前倒しされ、選抜方法の変更も余儀なくされた選抜駅伝部は、「今までと同じ練習日程ではだめ!」だと、夏休みにこの高地キャンプを張り、徹底して酸素摂取能力、全身持久力のアップを図るとともに、チームの連帯感も養った。

## 選抜サッカー部(FCおおた)

### 3日間で28試合消化! 充実合宿

4月27～29日、選抜サッカー部(FCおおた)は、長野県菅平高原合宿を実施した。年々参加チームが増え、今年も他県からも強豪チームが多数集結、3日間でU-13・14・15合わせて28試合もの交流戦を行った。冷涼できれいなグラウンドでの合宿は、選手の集中力、パフォーマンスの向上にもつながり、充実した合宿となった。

## 選抜柔道部

### CS 優勝めざし自衛隊で強化!

毎年、Championship優勝まであと一步のところまで来ている選抜柔道部は、昨年に続き今年も、5月25～26日、陸上自衛隊武山駐屯地・海上自衛隊横須賀教育隊武道場で合宿を張った。神奈川県近隣の道場も参加、技術、体力を競い合った。選抜柔道部は、このほか、筑波大学でも合宿を実施。全国大会で活躍する選手も育成されてきた。

## 選抜ジュニアサッカー部

### 天然芝のグラウンドで効率よい練習!

選抜ジュニアサッカー部(6年)は、7月13～15日に長野県菅平高原で合宿を行った。涼しく広大な天然芝のグラウンドでの合宿は、選手のモチベーションアップにつながり、技術・体力の向上が図れた。合宿中に同グラウンドで開催される「やまびこフェスティバル」にも参加し、強豪チームとの実戦を積むことができた。

## レスリング部

### 今年もまた全国王者同士のハリケーンスパー!

毎年GWと冬休みの合宿として定着したレスリング部の滝田道場(栃木県那珂川町)合宿。その充実ぶりを聞きつけて全国各地の強豪選手も参加するようになり、12月28～30日の冬季合宿では富山県の全国王者・中村成実が昨年に続き参戦。OSAの全国王者・石井亜海とのスパーリングは激しく、周りの子どもはスパーを弾き飛ばしていくハリケーンのような様子だった。



# 本校の活動状況！

バドミントン 陸上 長距離 テニス ゴルフ(普及クラス・選抜クラス) ジュニアソフトテニス 体操 ソフトボール レスリング フェンシング  
 ジュニアテニス ジュニア陸上 卓球 バレーボール キッズクラブ 女子サッカー 選抜サッカー(中体連) 選抜ジュニアサッカー 選抜軟式野球  
 選抜ソフトテニス 選抜柔道 選抜サッカー(FCおおた) 選抜駅伝 選抜空手道 選抜テニス(特別教室)硬式野球・スキー 選抜バドミントン(H26年~)

## バドミントン

- 代表者 高野 貞男
- 開講日 水曜日(2回/月)  
土曜日(2回/月)
- 時間 (水曜日)  
19:00~21:00  
(土曜日)  
18:00~20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学4年生~中学3年生



バドミントン部は、小・中学生59名と指導者18名で行った。自主性と協調性をモットーに、初級者から上級者までを5グループに分け、初級者クラスは、バドミントンの楽しさと基本技術・競技規則等の習得を目指した。上級者クラスは、基本・応用練習から実践的練習を主体に練習をした。土曜日を支部間交流会として、4支部合同で練習会を実施した。来年度は、県大会ベスト4・Championship大会3位入賞を目標に、練習に励んでいる。

## 陸上

- 代表者 諸田 剛
- 開講日 水・土曜日
- 時間 (水曜日)  
16:30~18:30  
(土曜日)  
8:30~11:30
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



全国大会へ4名(諸田実咲、河合奈央子、泉翔太、照井開斗)、関東大会へ6名の出場と過去最高の人数を輩出することができた。これらの活躍は、アカデミーの活動が浸透してきたことと、より高い志を持った選手が切磋琢磨して練習に励んだ成果であると考えられる。今後も、地域に根ざした「タレント発掘」~「強化」までの一貫したトレーニングを進めるとともに、指導者の育成にも力を入れていきたい。全国レベルのアスリートを発掘・育成し、「2020年東京オリンピック」の代表に選ばれるような選手との出会いに期待したい。

## 長距離

- 代表者 田尻 竜也
- 開講日 毎週月・水・金・土曜日
- 時間 (平日)  
17:30~19:30  
(土曜日)  
9:00~11:00
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



底辺の拡大とトップアスリートの育成の両面から指導している。選手一人ひとりの目標を明確にし、その目標を達成するためには何が足りないか、何が必要かを考えさせてトレーニングしている。また、新年度はいろいろな大会に積極的に参加し、レベルアップに努めていきたいと思う。

## テニス

- 代表者 嶋田 博
- 開講日 土曜日(3回/月)
- 時間 8:30~10:30
- 場所 八幡テニスコート
- 対象者 小学6年生~中学3年生



楽しんでテニスをし、底辺の拡大と生涯スポーツとして続けていけるように指導している。練習内容は、10ずつくらいのレベルに合ったグループレッスンで基礎体力の強化(コアトレーニング)と技術力の向上を目指している。成果としては、1コートグループは、互いにラリーができるようになった。2コートグループは、簡単なゲームができるようになった。3コートグループは、ゲームができるようになった。4コートグループは、ゲーム内での打つボールの質を上げることができた。来年度も、2013年度と同様で行いたい。

## ゴルフ(普及クラス)

- 代表者 小池 文晴
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 10:00～12:00
- 場所 ウィンザーゴルフ太田練習場、渡良瀬ゴルフ練習場
- 対象者 小学3年生～中学3年生



教室では、打席練習、パター練習、ルール・マナー講習会を行った。また、何度か渡良瀬ゴルフ練習場で教室を行い、天然芝の上からボールを打つ感覚も養った。3ヶ月ごとに技術テストを行うため、少し緊張感のある練習となったが、上達のきっかけになったと思う。ゴルフ部の一番の目標である「感謝の気持ちをいつも持って行動すること」があいさつで表せるようになった。

## ジュニアソフトテニス

- 代表者 小林 幹夫
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 (4月～10月) 8:30～10:30  
(11月～3月) 13:00～15:00
- 場所 (4月～10月) サン・スポーツランド  
(11月～3月) 新田総合体育館
- 対象者 小学4年生～6年生



小学4～6年生が約60名在籍し、概ね月2回の練習をしている。初めてラケットを握った者も前年から継続受講している者もいるので、初心者から経験者までのいくつかのグループに分かれて練習に励んでいる。高学年になると、ほとんどの者はゲームができるくらいまで上達し、また、卒業生の多くは、中学校の部活動で活躍している。コーチ陣は、「子どもたちにソフトテニスが好きになってもらいたい」と願いながら指導にあたっている。

## 体操

- 代表者 初山 恒人
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 9:00～11:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生～6年生



平成25年度は18回の活動を実施した。受講生の中には、器械運動が得意な者だけではなく、苦手な者もいることから、受講生の技量・目標にあつた指導を行った。練習は、技の習得ありきではなく、全ての運動に通じる体づくり、考える力や挑戦する心を育成する内容となっている。受講生の中には、群馬県小学生総体に出場する者もいるため、大会の競技内容やバック転(後方倒立回転とび)等の高度な技を指導することもあった。また、秋季には太田市民総体として受講生全員が参加する競技大会を開催し、各々が練習の成果を発揮した。

## ソフトボール

- 代表者 阿部 正
- 開講日 毎週月曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田商業高校グラウンド、宝泉中学校グラウンド
- 対象者 小・中学生



ソフトボール部では、宝泉中学校や太田市立商業高等学校のグラウンドを拠点に、市内の小中高の児童・生徒が同じ時間・空間でソフトボールに取り組み、選手一人ひとりの競技力の向上や指導者の連携を図った。その成果は、今年度の大会結果からも検証でき、全日本中学生ソフトボール大会ではベスト8を果たし、Championship大会でも小中学生とも準優勝を果たした。ソフトボール部は、小中学生が全国レベルを見る機会も多く、意欲高揚が図られ、来年度も全国大会での活躍が期待できる。

## レスリング

- 代表者 今村 直樹
- 開講日 毎週火・木・土曜日  
(火・土曜日) 17:30～19:30  
(木曜日) 17:30～19:00
- 場所 太田商業高校レスリング場
- 対象者 小・中学生



太田倶楽部と合併して3年目。いよいよ充実期に入ってきたという今年度、中学生で全国大会第3位、小学生で全国大会2連覇を始め、各種大会で子どもたちは精一杯の持てる力を発揮した。また、レスリングは「オリンピック種目から除外」という危機を迎え、アカデミー、太商、協会が一体となって署名活動等を展開。「五輪存続」と決定した時は、全員で歓喜の万歳をした。結果的には、レスリングが内外の視点で見直され、世界中が大同団結する、よい機会となった。来年度は、さらなる底辺拡大のために、「レスリング移動(体験)教室」を開催し、その競技の楽しさ、素晴らしさを広く伝えていきたい。

## フェンシング

- 代表者 浅井 哲男
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学2年生～中学3年生



新入生5人を含む19人の部員を擁し、毎週水曜日に2時間の練習をしている。練習内容は、2時間のうち前半は体操とフットワーク、後半はフルレ種目の基礎を、1年間を通じて指導している。成績は、6月に開催された県少年大会で、中学男子で久保田烈央、小学5～6年男子で久保田亞央、小学4年以下男子で平野遼が優勝し、男子部門全種目制覇を果たすという快挙を成し遂げた。また、11月に開催された小学生総体では松沼えるが、小学1～2年の部で優勝している。

## ジュニアテニス

- 代表者 渡部 透
- 開講日 金曜日(2回/月)
- 時間 17:30～19:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生～5年生



新しく入部してきた3年生は、テニスへの関心、練習への取り組みも熱心である。テニスというスポーツを、何となく理解していても実際に自分がプレーしてみると、意外に難しいスポーツだと感じていると思う。ボールをついたり、打つてみたり、ひとつの課題をクリアするたびに次はどのような技術を学ぼうかと意欲的である。そういった子どもたちの「やる気」を引き出し、持続させたいと思う。ストローク、ボレー、サービスの3つのプレーは基本として毎回実施し、コーチは生徒があきないように、常に工夫が必要である。

## ジュニア陸上

- 代表者 田部井 行雄
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学3年生～6年生



今年度は3～6年生を対象に、104名の参加者のもと、各月2回実施してきた。『陸上競技全般の基礎を中心として取り組むとともに、児童の個々の身体能力に応じた活動』を基本方針とし、年間を通して合同での活動を実施した。各活動日の前半は、準備運動や体力づくり、基礎的な動きづくりを中心とした練習、後半は短・中距離走、リレーなどの種目を実施した。残念なことは、参加者の中に目的意識が乏しい受講生がいたことだが、多くの参加者は技能や受講態度に向上の跡が見られた。

## 卓球

- 代表者 飯田 智代美
- 開講日 火曜日(3回/月)
- 時間 18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生～中学3年生



毎週火曜日の午後6時から8時まで、市民体育館で活動している。まず礼儀から入り、きちんと挨拶ができるように指導している。小学生は、まずラケットの握り方から、基本となるフォーム作りを中心にボールを相対で打てるまでに。中学生はフットワークを重点に置き、自分の目標スタイルに促した技術の習得に努めている。今年度は、Championshipで良い成績を収められなかったため、入賞できるよう、計画的に指導していきたいと思う。

## バレーボール

- 代表者 土橋 明弘
- 開講日 木曜日(3回/月)
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 中学生



月に3回、年間30回の練習だった。毎回12～15人の選手が、前半の基礎練習と後半のゲーム練習を中心に活動してきた。2つの大会に出場した。1つ目はChampionshipだった。各県の新人大会の優勝チームかベスト4以上のチームばかりのハイレベルの大会だった。アカデミーチームは、強豪相手にフルセットで敗れた試合もあり、よく健闘した。2つ目の大会は、群馬クラブ親善試合だった。どの試合も接戦で敗れてしまった。今後も選手にバレーボールの楽しさを伝えていきたいと思う。

## キッズクラブ

- 代表者 高橋 進
- 開講日 木曜日(2回/月)
- 時間 16:00～17:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学1・2年生



キッズクラブでは、「様々な遊び」、「動きづくり」、「各種スポーツに繋がっていくミニゲーム」を中心に、「子どもたちの将来に向けて、様々な運動やスポーツに適用できるようなコーディネーション能力の涵養」そして、「運動の楽しさを実感させる」ことを目的としている。その成果は確実に現れ、子ども達の運動能力や体力も、1年間を通して向上の一途を辿っている。運動の得手、不得手に関係なく手軽に参加できれば幸いである。

## 女子サッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー場
- 対象者 小学6年生～中学3年生女子



女子サッカーは、サッカー競技だけにとらわれることなく、あいさつ、マナーの指導にも力を入れている。小学6年生から中学3年生までの幅広い年代の受講生たちが、仲良く練習等に取り組めるよう、方針を定めている。練習は、全員で同じ内容の課題を与え、初心で始めた受講生は上達が著しく、成果が出ている。講習以外の活動にも力を入れており、受講生全員で食事会や山登り等も実施し、交流も深めている。来年度は、課外活動にもさらに力を入れていきたい。

## 選抜サッカー(中体連)

- 代表者 池谷 靖
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー場
- 対象者 中学生選抜



中体連スタッフでの指導もなんとか3年目を迎え、少しずつではあるが成果を出しつつある(休泊が県新人大会3位、アカデミーに7名所属)。また、毎回のトレーニングでは担当者が指導計画を作成し、スタッフ陣にとっても、指導法を学ぶ場として有意義な時間が共有できた。太田市の課題であったゴールキーパーの育成についても、高校顧問の協力を得て、10月よりスタートすることができた(8名参加)。今後も中体連サッカーのレベルアップを強く意識しながら生徒たちに質の高いトレーニング環境を提供していきたい。

## 選抜ジュニアサッカー

- 代表者 藤井 正之
- 開講日 火曜日(小5・月2回)  
// (小6・月2回)
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー場、常磐高校グラウンド
- 対象者 小学生選抜  
(小学5・6年生)



市内18チームから選手を募って選考し、選抜系「カストル」と普及系「ボルクス」に分けて練習を重ねている。また、5年生も同じように選抜チームで活動を行っている。主な活動は7月の菅平合宿で2泊の合宿を実施。大会では8月のCS大会を主催し、ほぼ全員が参加。他地区の選抜チームと相互の技術向上と親睦を図っている。その他、県内外の各種大会にも参加している。本年度は2月に行われた県ベトナムCUPトレセン大会で2チームが揃って決勝トーナメントに出場。イエローチームが2年ぶり3回目の優勝を果たすことができた。参加している選手の中では、強戸K所属の渡辺深人君が県代表の選手として、関東選抜大会にも参加。私たち指導者は、その選手にあった練習方法を取り入れ、選手としての「心・技・体」を育成すると共に、社会で要求される最低限のルールを教えている。

## 選抜軟式野球

- 代表者 新井 律雄
- 開講日 (10月～11月)  
毎週木曜日  
(12月～3月)  
毎週土曜日
- 時間 (10月～11月)  
19:00～21:00  
(12月～3月)  
9:00～12:00
- 場所 運動公園野球場
- 対象者 中学2年生選抜



昨年度発足した前期軟式野球部は、「心・技・体」調和のとれたチームづくりを目指し、食事にも配慮した体づくりのための講習会を、保護者を対象に行うなどしてきた。チームもしだいに自分たちの戦術を理解し、チーム力も向上してきた。しかし、目標とした全日本少年軟式野球大会も一回戦で惜敗し、雪辱を期して臨んだKボールの群馬県予選も一回戦敗退に終わった。そこで、チームの首脳陣を一新し、後期が発足した。後期軟式野球部では、横浜スタジアムでの全国大会で、日本一を目指して練習に励んでいる。

## 選抜ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 (4月～10月)  
毎週火・木曜日  
(11月～3月)  
毎週火・木・土曜日
- 時間 月・曜日ごとに設定
- 場所 (4月～10月)  
サン・スポーツランド  
(11月～3月)  
新田総合体育館
- 対象者 中学生選抜



市内の中学生から選抜された男女31名で、選手としての成長を目指して技術力の向上や精神面の強化を図るため練習に励んでいる。ここ数年続いていた関東大会への出場を今年は果たすことができなかったが、全体のレベルは向上している。ソフトテニスは2人で戦う競技なので、今後、同一校でのペアの強化が関東大会や全国大会をねらうための鍵になる。また、練習試合や大会に参加するなどの経験を多く積ませることで、競技力の向上を図っていきたい。

## 選抜柔道

- 代表者 荻原 克己
- 開講日 毎週木・金曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 (4月～6月・10月)  
太田市武道館  
(7月～9月・11月～3月) 新田武道館
- 対象者 小学3年生～中学3年生選抜



選抜柔道部は5年目を迎え、今年で第3回目となるChampionshipでの優勝を目標に掲げた。目標を達成するために、春は横須賀で合宿を張り、夏は筑波大学を会場に関東地区の強豪チームと合同合宿を実施した。また、定期的に筋力アップを目標とした山トレを実施し、競技力、基礎体力の向上を図ってきた。万全を期して臨んだChampionshipだったが、準決勝で敗れ、念願である優勝には手が届かなかった。この悔しさをバネにして、来年度は何としても優勝したいと思う。

## 選抜サッカー(FCおおた)

- 代表者 竹内 敏幸
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 常磐高校グラウンド
- 対象者 中学生



毎週木曜日、19時～21時に常磐高校サッカーグラウンドで練習した。その他に、毎週火曜日、19時～21時に太商グラウンドで練習。その他に毎週金曜日、19時～21時に常磐高グラウンドで練習。土日祝日は公式戦があり、公式戦が入っていないときは、主に熊谷市妻沼葛和田グラウンドを使用して練習試合をした。

菅平合宿(4月27～29日、10月12～14日、全学年)、県クラブユース選手権(5月)ベスト16、高円宮杯県予選(10月)優勝、県ユース連盟ウルトラリーグ(3年生)5位、県クラブユース新人大会(2年生)ベスト8、県ユースリーグ(U-13)第3位、県ユースU-13大会(1年生)第3位

## ゴルフ(選抜クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 10:00～12:00
- 場所 渡良瀬ゴルフ練習場、ウインザーゴルフ太田練習場
- 対象者 小学3年生～中学3年生選抜



群馬県内では、本校の生徒ありと言われるほどで、活躍は常連となった。小学生では、全国につながる一番大きな大会の県予選で、男女共に優勝という結果を手にした。その他の大会でも全国2位、関東で優勝など、また一歩上達を見せた。目指すは、プロで活躍すること、1日1日を大切に全員が練習に励んだ1年だった。

## 選抜駅伝

- 代表者 田尻 竜也
- 開講日 月・水曜日  
(7月～3月)
- 時間 17:30～19:30
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学5・6年生選抜



12月の全国小学生クロスカントリーリレー大会優勝、3月のライスカップ駅伝でのアベック優勝を目標に活動している。活動にあたっては、アカデミー事務局、保護者の方々等に大変お世話になっている。お世話になった方々に恩返しできるように、新年度は標記大会の目標に向かって精進していききたいと思う。

## 選抜空手道

- 代表者 佐藤 洋一
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学4年生～中学3年生選抜



常に声を出すことで、仲間を励ます。そのうえで、目標を高く掲げ、基本と応用の練習を体に染み込ませ、高いレベルに自分自身を置く。年間を通し、各大会において群馬県代表選手として、何名もの受講生が全国の舞台に立っている。その原動力は、不断の努力とアカデミーでの練習である。互いによきライバルであり、仲間である受講生は、切磋琢磨しながら大会上位入賞を目指し、日々の練習に励んでいる。

## 選抜テニス

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 毎週月・金曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 サン・スポーツランド
- 対象者 小学3年生～中学2年生選抜



選抜テニス部は、太田ジュニアテニスのレベルアップをめざし、セレクションで選ばれた10歳以下から14歳までのメンバーで、2011年から活動がスタートした。練習は月曜、金曜日に行っており、年代別でオープンスキル主体の練習内容でレベルアップを行っており、成果としては県小学生大会等、県大会レベルで優勝、準優勝を含む上位進出を果たすメンバーも出てきており、県予選を突破し関東大会に出場するメンバーも出た。来年度については、低学年のさらなるレベルアップを目標に練習内容の見直しを行っていく。

## 特別教室 硬式野球

- 代表者 竹内 久生
- 開講日 土曜日  
(11月～12月)
- 時間 9:00～12:00
- 場所 運動公園野球場
- 対象者 中学3年生



今年度は、昨年に比べ参加人数も倍近く増え、活気あふれる練習を目指し、教室を進めることができた。教室回数に限られていることにより、その日の教室のメインを決め、取り組むことができたと思う。硬式ということで、硬いボールに慣れること。キャッチボール・トスバッティングと基礎的練習の大切さを反復練習する。もちろんグラウンド内では、腹から声を出すこと。限られた時間を有効に使うため歩かない、など基本中心の指導をした。最終日には、何事も一生懸命やらなければ何も残らない話をして、今回も無事終了。

## 特別教室 スキー

- 代表者 中島 明
- 開講日 2月8～9日  
3月1～2日  
(1泊2日)
- 場所 苗場スキー場(苗場プリンスホテル)
- 対象者 小学4年生～中学3年生



ジュニアスキーの普及と競技力向上を目的に、平成26年2月8～9日、3月1～2日、2回の日程で苗場スキー場において、スキー教室を開催した。初級クラスから上級クラスまで、参加者数は約80名。クラスごとに目標を設定し、レベルアップを目指した。冬山の厳しい寒さに耐え、団体行動での規律を守り、スキー場でのマナーを学ぶ、生涯スポーツとしてのスキーを、今後続けていくことを願っている。

## 選抜バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田商業高校第一体育館
- 対象者 小・中学生選抜



平成26年度より本校26番目の部として選抜バドミントン部がスタートします。



# 支 部 の 活 動 状 況 !

## 関東学園支部 柔道

- 代表者 天崎 亮太
- 場 所 関東学園大柔道場
- 開講日 水曜日(3回/月)
- 対象者 小・中学生
- 時 間 19:00~20:30

本支部は、関東学園大学柔道部の協力のもと、柔道の基本動作や礼儀作法を身につけることを目的に活動を行った。ポール運動や鬼ごっこなどをトレーニングに取り入れたことで、初心者でも楽しく取り組むことができた。少人数での活動ではあったが、仲間と協力し合い、柔道も遊びも一生懸命頑張ることができた。



## 鳥之郷支部 バレーボール

- 代表者 阿部 明子
- 場 所 鳥之郷小、城西小、宝泉東小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 (火・木)16:00~18:30 (土・日)9:00~12:00

バレーボール鳥之郷支部は、平日は放課後の2時間程度、土日祝日は半日、基本練習を中心に楽しく元気に練習している。練習試合や様々な大会に参加することでレベルアップを図り、バレーボール以外のイベントを楽しみながら、団結を強めることができた。子どもたちはバレーボールを通して心身を鍛え、仲間と協力し合い、諦めずに最後までやり抜くことの大切さを学んでいる。



## 九合支部 バドミントン

- 代表者 井上 英夫
- 場 所 中学=中央小体育館 小学=九合小体育館
- 開講日 中学=毎週月・木・日曜日 小学=毎週土・日曜日
- 対象者 小・中学生
- 時 間 中学=19:00~21:00 小学=8:30~10:30

当支部は「楽しく」「元気に」「礼儀正しく」をモットーにして練習している。小学生の時の試合経験及び実績は多くないが、ほとんどの人は中学、高校と続けて活動していて、中には関東大会、全国大会への県代表として活躍の場を広げている生徒もいる。支部での経験を基に生涯スポーツとして、未永くバドミントンを続けていってほしいと願って、日々の活動を続けている。



## 九合支部 バレーボール

- 代表者 斉藤 雅彦
- 場 所 旭小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

市内だけでなく、市外の小学生も参加し、元気に楽しく活動している。土曜、日曜日は公式試合や練習試合に参加し、夏休みには宿泊合宿でチームの団結と他チームとの交流を図った。今年度は、県大会に出場することができた。来年度は、小学校中学年を中心としたチームになるので、基礎練習を中心としてチームを作りたい。バレーボールを通して、厳しさ、優しさを伝え、指導者、部員、保護者が楽しく活動できるように努力している。



## 強戸支部 バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 場 所 強戸中体育館
- 開講日 毎週月・火・木・金曜日
- 対象者 小学2年生~中学3年生
- 時 間 19:00~21:00

8月「第14回全国ABC」にて小野涼奈が3位入賞、12月「第21回全国小学生選手権大会」でも3位入賞した。OGたちも、由良なぎさ(福島猪苗代中2年)が全中団体優勝ダブルス3位やアジアユースで3位入賞したのを始め、早川紗保里(北都銀行)が日本リーグデビュー、篠田未来(専修大3年)が東京国体成年女子で福島県代表として4位入賞やインカレ3位で全日本総合出場と、強戸のバドが日本や世界に羽ばたいた1年だった。



## 休泊支部 ラグビー

- 代表者 大平 功
- 場 所 パナソニックワイルドナイツラグビー場
- 開講日 毎週日曜日
- 対象者 幼児(4歳以上)~中学生
- 時 間 10:00~12:00

平成25年度全国体カテスト小5男子46位、女子42位。ええ!群馬県は下位、どうしてなのかなと考えてしまう。子どもの運動動機体力育成の場として、ラグビーをもっと広報したい。今年は中学生が頑張りと、群馬スクール選抜に6名が選出され、第19回全国ジュニアラグビー大会第2ブロックで3位に入賞、中学生は部活と掛け持ちなので、心から称賛した。子どもたちに運動をする機会を与えたい。週一、思い切り体を動かす。9歳から運動能力が向上。ラグビーは楽しい子ども世代に貢献する。



# 支部の活動状況!

## 太田支部 バレーボール

- 代表者 野口 公雅 ●場 所 太田小体育館
- 開講日 毎週水・金・土・日曜日 ●対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

バレーボール太田支部では、太田小・東小・葦西小の元気な女の子が楽しく活動するミニバレーボールチームである。平日は、パスやサーブの基礎練習をし、土日は、監督よりレベルUPのための指導を受け、チームの力を高めようと努力している。先日開かれた新人県予選では、5位に入賞することができた。次の大会では、県大会出場をめざす。本年度も楽しく・仲良く・そして勝利を掛け声に頑張っていきたいと思う。



## 太田支部 キッズテニス

- 代表者 小野 正江 ●場 所 勤労青少年ホーム体育館
- 開講日 第2・4土曜日 ●対象者 小学1・2年生
- 時 間 9:00～10:00

太田市勤労青少年ホームの体育館で、月2回(第2・第4土曜日)9時～10時の1時間、ゴムボールを使用し、楽しみながらキッズテニスを体感してもらい、ジュニアテニスの普及につなげられるよう、願っている。



## 太田支部 ジュニアソフトテニス

- 代表者 佐野間 好野 ●場 所 サン・スポーツランド、運動公園市民体育館
- 開講日 毎週月・水・土曜日
- 時 間 (月・水) 18:30～21:00 (土) 18:00～21:00 ●対象者 小学1年生～5年生

今年度、わがチームの成績は、県大会個人すべての大会で優勝が1チーム、東日本大会出場が1チームだった。長く続けてもらいたいために基礎を固め、持久力を身につけてもらうことを一番に考えて指導している。来年度は、あまり結果にこだわらず、一人ひとりの個性を生かし、小さな目標を決め、達成感を味わわせ、自信をつけさせたいと思っている。



## 太田支部 キッズサッカー

- 代表者 鹿山 真雄 ●場 所 運動公園サッカー場
- 開講日 月曜日(2回/月) ●対象者 小学生
- 時 間 17:00～19:00

昨年度の受講人数から、今年度は半分に削減し、少ない人数での指導に変更した。それにより、受講生一人に対する指導時間が増え、上達が早まった。年間計画も順調に実施することができた。キッズ世代が対象なので、心身の成長も考え、課外での活動にも重点を置いている。今年度はキャンプ2回、沖繩の小学校との交流合宿も実施した。山登りや勉強会も行い、主に外での活動を積極的に行ってきた。来年度も現状を維持しながら、さらにいろいろなことに取り組んでいきたいと思っている。



## 沢野支部 バドミントン

- 代表者 中里 良昭 ●場 所 太田南中体育館
- 開講日 毎週火・木・土曜日 ●対象者 小・中学生
- 時 間 19:00～21:00

今年度も火曜日木曜日を中心に練習してきた。週1回の子どもが多く、なかなかレベルアップするのが難しい1年だった。練習内容については、前半をトレーニング、フットワークを中心に、後半はシャトルを使ったノック中心の練習。来年度の目標については、子どもたちが自分でよく考えて練習内容を理解して練習をできるようにする。



## 沢野支部 バレーボール

- 代表者 小嶋 孝夫 ●場 所 沢野中央小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日 ●対象者 小学生
- 時 間 (火・木) 16:30～18:30 (土・日) 9:00～16:00

「明るく・楽しく・元気よく」をモットーに、日々の練習に取り組んでいる。バレーボール以外に、縄跳びやリレーなど、低学年の子も楽しめるような指導をしている。来年度の目標も、県大会出場を目指す。



## 宝泉支部 ジュニア陸上

- 代表者 金子 陽司
- 場 所 宝泉東小グラウンド
- 開講日 毎週月・水・金曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 20:00～21:00

今年度の小学生陸上県大会では、数名の入賞者だったが、12月の県小学生駅伝大会では、男子6名中3名が選抜され、見事優勝した。また、3月のライスカップ駅伝大会には、男女で5名を送り込むことができ、活躍した。受講生も145名を越え、指導者も当ジュニア陸上卒業生を中心に5名増員し、より良い指導を心掛けて26年度を迎えたい。



## 宝泉支部 フェンシング

- 代表者 浅井 哲男
- 場 所 宝泉中武道館
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学3年生～中学3年生
- 時 間 19:00～21:00

本校教室を1年以上経験した14人の部員を擁し、毎週土曜日に2時間以上の練習をしている。練習内容は、個人レッスンと試合練習を主とした実践的な訓練をしている。また、本校で実施していないエペ種目とサーブル種目も指導しているが、5月に開催された東日本少年大会では、小学男子エペで久保田亜央が優勝、小学男子サーブルで木村友哉が3位、中学男子サーブルで久保田烈央が3位になるという好成績を収めており、さらに上位の大会での入賞を目的として日々励んでいる。



## 尾島支部 ジュニアテニス

- 代表者 茂木 弘
- 場 所 尾島公園テニスコート、世良田テニスコート
- 開講日 毎週土・日曜日
- 対象者 小学生～中学生
- 時 間 (土) 18:30～21:00 (日) 9:00～11:00

今年度19名の新入部員を迎え活動をスタートし、練習は初級・上級別でレベルに合わせた練習を行ってきた。上級については、2月に行われる県クラブ対抗に合わせ、合宿、強化練習会、近隣クラブとの練習試合を重ね、レベルアップを図ってきたが、今年度については雪で大会が中止となり、4連覇を狙って頑張ってきた6年生には残念な結果となった。来年度についても、県クラブ対抗男女優勝をめざし、新たなメンバーでスタートする。



## 藪塚支部 バドミントン

- 代表者 慶野 仁一
- 場 所 藪塚本町中体育館
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 19:00～21:30

部員24名が「明るく、楽しく、元気に」をモットーに練習に励んでいる。4月に強化合宿を行い、技術と精神力の向上と共に、チームの団結力を高めた。その成果として、市大会や県予選などで優勝、準優勝などの上位の成績を残した。7月、茨城県で行われたスポ少関東交流会3名出場、10月、千葉県で行われた関東小学生バドミントン選手権大会に7名が出場を果たした。来年度は、創立20周年を迎える記念の年、藪塚支部一丸となり、団体戦での全国大会出場を目指す!



## 新田支部 ジュニアテニス

- 代表者 茂木 真
- 場 所 新田テニスコート
- 開講日 毎週日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 7:30～9:00

普段の活動は50人ほどのメンバーを年齢やテニスの技術をもとに、4つのグループに分けて実施した。各グループともテニスコート1面を使用し、そこに各1名のコーチがつき、球出しを中心にストローク、ボレー、サービスなどの基礎練習を行った。また、中級以上のレベルのメンバーには、より実践的なミニラリーやロングラリーなどを行う中で、試合のやり方や戦術を身に付けられるような練習メニューも取り入れた。来年度の目標については、ダブルス・シングルスともに、より実際の試合を多く経験させる中で、テニスというスポーツの楽しさを感じ取ってもらえるような活動を行ってきたい。



## 新田支部 ジュニア陸上

- 代表者 餘目 勝志
- 場 所 新田陸上競技場
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 6～9月 8:00～9:30 10～3月 9:00～10:30

本年は119名が受講。「走る楽しさ」をモットーとし、基礎練習を主体に瞬発力・持久力などを強化している。レクリエーション的メニューや多様なサーキットトレーニングも取り入れている。また、大会や記録会へも積極的に参加する機会を与え、実践に向けた経験も積んでいる。BBQ大会、餅つき大会、6年生を送る会などを開催し、コーチ⇄生徒間の親睦も図っている。



# 第3回おたスポーツアカデミー Championship

ジュニアスポーツの普及と技術向上を目的に、パナホーム様より特別協賛をいただき、チャンピオンシップを開催しました。

## J サッカー (8月10・11日、渡良瀬スポーツ広場サッカー場)



U-12優勝 佐波トレセン



優勝	佐波トレセン	<b>U-12</b>
準優勝	おたスポーツアカデミー SS	
第3位	おたスポーツアカデミー選抜	



優勝	前橋トレセン	<b>U-11</b>
準優勝	伊勢崎トレセン	
第3位	西毛ファンタジスタ	



U-11優勝 前橋トレセン

## 柔道 (9月15日、太田市武道館)



優勝 佐藤道場

優勝	佐藤道場
準優勝	大胡柔道スポーツ少年団
第3位	昭徳館(栃木)

※先鋒(小学女子3年以上)・次鋒(小3)・五将(小4)・中堅(小5)・三将(小6)・副将(中学女子)・大将(同男子)の団体戦で行った。



# PanaHome OTA Sports Academy Championship

## Jソフトボール (11月16日、渡良瀬スポーツ広場ソフトボール場)



優勝	強戸キャッツ
準優勝	おたスポーツアカデミー
第3位	藪塚チェリーズ



## ソフトボール (11月16日、渡良瀬スポーツ広場野球場)



優勝	栃木選抜A
準優勝	おたスポーツアカデミー
第3位	栃木選抜B



## 中学生女子バレーボール (11月16日、運動公園市民体育館)



優勝	横須賀市立久里浜中 (神奈川)
準優勝	芳賀町立芳賀中 (栃木)
第3位	筑西市立下館西中 (茨城)



# PanaHome 第3回おおたスポーツアカデミー Championship

## 小学生女子バレーボール (11月16日、運動公園市民体育館)



優勝 ジュニア深谷ガールズ(埼玉)  
準優勝 豊郷北バレーボール(栃木)  
第3位 坂戸ジュニアバレーボールクラブ(埼玉)



## バドミントン (11月16・17日、新田総合体育館)



優勝 茨城県選抜A  
準優勝 群馬県選抜  
第3位 茨城県選抜B



## 軟式野球 (11月16・17日、運動公園野球場・サブグラウンド)



優勝 おおたスポーツアカデミー 準優勝 茨城中央選抜 第3位 さいたま市内谷中(埼玉)

# PanaHome OTA Sports Academy Championship

## ソフトテニス (11月16・17日、サン・スポーツランド)



**男子**  
優勝 安中市立第二中  
準優勝 深谷市立花園中(埼玉)  
第3位 伊勢崎市立赤堀中



**女子**  
優勝 日光市立今市中(栃木)  
準優勝 深谷市立幡羅中(埼玉)  
第3位 坂戸市立桜中(埼玉)



## サッカー (11月16・17日、運動公園陸上競技場・サッカー場)



優勝 大宮アルディージャ Jrユース(埼玉)      準優勝 FC古河(茨城)      第3位 前橋ジュニアユース

# PanaHome 第3回おおたスポーツアカデミー Championship

## 卓球 (11月17日、運動公園市民体育館)



中学生男子優勝 あがつまクラブ



中学生女子優勝 相模原市立大沢中

**中学生男子**  
優勝 あがつまクラブ  
準優勝 沼田市立沼田中  
第3位 鴻巣市立鴻巣北中(埼玉)



**中学生女子**  
優勝 相模原市立大沢中(神奈川)  
準優勝 高萩市立高萩中(埼玉)  
第3位 横芝光町立横芝中(千葉)



**小学生男子**  
優勝 沼田中央ジュニア卓球クラブ  
準優勝 秀卓会A  
第3位 吉岡ジュニア卓球クラブ



**小学生女子**  
優勝 秀卓会A  
準優勝 T.T.Gハセガワ  
第3位 タートルズ(埼玉)



小学生男子優勝 沼田中央ジュニア卓球クラブ



小学生女子優勝 秀卓会A

# PanaHome OTA Sports Academy Championship

## ゴルフ (11月23日、上武ゴルフ場)



団体優勝 栃木県選抜

優勝	栃木県選抜	<b>団体</b>
準優勝	ミズノゴルフアカデミー(埼玉)	
第3位	ハートランドゴルフクラブ(埼玉)	



優勝	村上拓海(70、ミズノゴルフアカデミー)
準優勝	塚本 岳(73、立教池袋中)
第3位	栗原悠宇(74、埼玉県選抜)

**個人**



個人優勝 村上拓海(ミズノGA)

## 駅伝 (11月24日、運動公園陸上競技場)



<b>男子</b>	優勝 東ランランA	準優勝 休泊レイカーズA	第3位 宝泉ジュニア陸上
<b>女子</b>	優勝 休泊レイカーズA ※今回は、女子は優勝チームのみの表彰となった。		



男子優勝 東ランランA



女子優勝 休泊レイカーズA





# 資料編 / 活躍する卒業生たち

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
中里 麗美	25	女	・ 10 ホクレンティスタンスチャレンジ深川大会(10,000m) 2位 横浜国際女子マラソン2位 ・ 11 世界陸上選手権大会(韓国テグ)女子マラソン出場 名古屋ウィメンズマラソン3位(日本人2位)	・ 太田市立商業高校(出身) ・ ダイハツ工業陸上部(出身)	陸上
森田 俊一	24	男	・ 11 国民体育大会成年男子(110mH) 出場 ・ 12 国民体育大会成年男子(110mH) 第6位 ・ 13 国民体育大会成年男子(110mH) 出場	・ 太田市立商業高校(出身) ・ 順天堂大学(出身) ・ J-VAC	陸上
小林 和樹	22	男	・ 11 関東学生・東日本学生選手権大会出場 関東学生新人選手権大会出場 ・ 12 東日本学生選手権大会出場	・ 太田市立商業高校(出身) ・ 東海大学4年	バドミントン
篠田 未来	21	女	・ 11 関東学生・東日本学生・全日本学生選手権大会出場 山口国体出場(福島県代表)、関東学生新人大会出場 ・ 12 東日本学生大会ダブルス・準優勝、全日本学生大会ダブルス・ベスト16 関東学生新人選手権大会ダブルス・優勝 ・ 13 東日本学生大会ダブルス・ベスト8、全日本学生大会ダブルス・第3位 関東学生大会ダブルス・準優勝、国民体育大会(福島県)成年女子・第4位	・ 福島県立富岡高校(出身) ・ 専修大学3年	バドミントン
安野 仁美	21	女	・ 11 東日本学生選手権大会出場 ・ 12 東日本学生選手権大会出場	・ 県立伊勢崎清明高校(出身) ・ 北翔大学3年	バドミントン
石川 可奈	18	女	・ 11 インターハイ出場、山口国体・関東ブロック大会出場 関東総合大会出場、JOCジュニア選手権ダブルス・ベスト16 ジュニアグランプリ2011出場 ・ 12 インターハイ出場(群馬県高校総体(団体)準優勝、(ダブルス)優勝) 県国体予選(ダブルス)準優勝	・ 県立伊勢崎清明高校(出身) ・ 帝京平成大学1年	バドミントン
小林 未来	20	女	・ 11 群馬県高校総体(個人)優勝、関東高校選手権大会(団体)2位 インターハイ(個人)ベスト16、山口国体出場、JOC出場 ・ 12 JOC出場、全日本大会(個人)第8位、全日本学生大会(団体)第3位 ジュニアワールドカップ スウェーデン大会出場(日本代表) ワールドカップ フランス大会・スペイン大会出場(日本代表) ・ 13 全日本選手権大会(個人)出場・(団体)準優勝 全日本学生選手権大会(団体)第4位	・ 高崎商科大学附属高校(出身) ・ 法政大学2年	フェンシング
小林 亜美	18	女	・ 12 インターハイ(個人・団体)・関東大会(同)・国民体育大会出場 群馬県高校新人大会(個人)優勝、関東高校選抜大会(団体)第3位 全日本選手権大会(団体)・JOC・全国高校選抜大会出場 ・ 13 北関東選手権大会(個人)優勝、関東高校選手権大会(個人)第5位 インターハイ(個人)第6位・(団体)ベスト8 全日本選手権大会(個人)・JOCジュニアオリンピックカップ出場	・ 高崎商科大学附属高校3年	フェンシング
鈴木 武蔵	20	男	・ 11 U-17日本代表(FIFA U-17ワールドカップ・ベスト8) 全国高校サッカー選手権大会ベスト8(県予選・優勝、大会優秀選手) Jリーグ・アルビレックス新潟入団 ・ 12 U-19日本代表(AFC U-22アジアカップ予選) J1リーグ戦(9試合)・ナビスコ杯(3試合、得点1)出場 ・ 13 U-20日本代表(東アジア競技大会) U-21日本代表(AFC U-22アジアカップ2013) J1リーグ戦(15試合2得点)・ナビスコ杯(2試合)・天皇杯(1試合)出場	・ 桐生第一高校(出身) ・ J1アルビレックス新潟	サッカー
松島 奨真	18	男	・ 12 U-16日本代表候補 ・ 13 全国高校選手権大会出場(主将)	・ 桐生第一高校3年	サッカー
竹内 達也	16	男	・ 13 全国高校選手権大会出場	・ 桐生第一高校1年	サッカー
澁澤 克海	16	男	・ 13 国体関東ブロック予選出場(群馬県代表)	・ 正智深谷高校1年	ゴルフ
大関 蘭	19	女	・ 11.12 全国高校女子選手権大会・第3位 ・ 13 全国社会人オープン大会・第2位	・ 県立西邑楽高校(出身) ・ 法政大学1年	レスリング
今村 南穂	17	女	・ 12 全国高校女子選手権大会・第5位 ・ 13 群馬県高校総合体育大会・優勝	・ 太田市立商業高校2年	レスリング
鈴木 芽衣	16	女	・ 13 群馬県高校総合体育大会・優勝	・ 太田市立商業高校1年	レスリング
佐々木拓海	17	男	・ 13 国民体育大会・第5位 ・ 14 関東高校選抜大会(個人戦・団体戦)第2位 全国高校選抜大会(個人戦・団体戦)第2位	・ 県立館林高校2年	レスリング

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
小島 脩平	26	男	・10.11 都市対抗野球大会・黄獅子旗(3位)獲得、2010年に若獅子賞(新人賞) ・11 プロ野球オリックス・バファローズ入団 ・12 (一軍)29試合出場(87打数19安打8得点(0.218)) ・13 (一軍)17試合出場(22打数1安打1得点)	・桐生第一高校(出身) ・東洋大学(出身) ・住友金属鹿島硬式野球部(出身) ・オリックス・バファローズ	硬式野球
深井美乃里	19	女	・13 関東学生選手権大会・優勝、東日本選手権大会・優勝 関東大学男女選手権大会・第3位	・太田市立商業高校(出身) ・山梨学院大学1年	ソフトボール
坂元 聖佳	19	女	・13 関東学生選手権大会・第3位、関東学生女子秋季リーグ戦・第3位	・県立伊勢崎清明高校(出身) ・関東学園大学1年	ソフトボール
井下田夏子 野口 真冬 伊藤 夢生	18	女	・12 群馬県新人戦・優勝 ・13 全国高校選抜大会出場、群馬県高校総体・優勝、関東高校女子・第3位	・太田市立商業高校3年	ソフトボール
浜野 綾香 赤石沙耶香 萩原 菜由 萩原 芽以 内藤 加菜	17	女	・12.13 群馬県新人戦・優勝 ・13.14 全国高校選抜大会出場 ・13 群馬県高校総体・優勝、関東高校女子・第3位	・太田市立商業高校2年	ソフトボール
木村紗有里	17	女	・13 インターハイ・ベスト16	・高崎健康福祉大学高崎高校2年	ソフトボール
荒井 美帆	16	女	・13 群馬県高校総体・優勝、関東高校女子・第3位 ・14 全国高校選抜大会出場	・太田市立商業高校1年	ソフトボール
穴久保沙菜	16	女	・13 インターハイ・ベスト16	・高崎健康福祉大学高崎高校1年	ソフトボール
金子 椋	18	男	・12 関東高校選抜大会(男子団体)優勝 ・13 全国高校選抜大会出場、インターハイ出場	・県立前橋商業高校3年	ソフトテニス
木村 爽	17	男	・12 群馬県選手権(少年男子組手)ベスト4 東京6大学戦(高校生の部組手)優勝 強化指定選手	・慶應義塾志木高校2年	空手道
今井 大貴	17	男	・12 神奈川県新人戦(個人形)第2位、関東高校選抜大会(個人形)出場 ・13 全国高校選抜大会(個人形)第5位、インターハイ出場 ・14 関東高校選抜大会(個人形)第3位、全国高校選抜大会(個人形)第3位	・慶應義塾高校2年	空手道
土橋 諒	17	男	・12 群馬県錬成大会ベスト4、群馬県新人戦ベスト8	・県立太田高校2年	空手道
増尾 日奈	17	女	・12 インターハイ(団体組手)出場、関東高校選抜(団体組手)出場 ・13 インターハイ(団体組手)第5位 ・14 関東高校選抜大会(団体組手)第3位、全国高校選抜大会(団体組手)出場	・花咲徳栄高校2年	空手道
周藤 和希	17	男	・12 関東高校選抜大会(団体組手)出場、東毛ブロック大会第2位	・高崎商科大学附属高校2年	空手道
老川 翔	17	男	・12 関東高校選抜大会(団体形)第2位 強化指定選手 ・13 全国高校選抜大会(団体形)第5位 ・14 関東高校選抜大会(団体形)優勝、全国高校選抜大会(団体形)出場	・県立前橋工業高校2年	空手道
鈴木 捷太	16	男	・13 群馬県新人大会(個人形)優勝 ・14 関東高校選抜大会(個人形)北関東ブロック優勝、全国高校選抜大会出場	・県立太田高校2年	空手道
高橋 章圭	17	男	・14 全国選抜高校野球大会出場(主将)	・桐生第一高校2年	軟式野球
久保 峻亮 柳谷 参助 糸井 雅人	16	男	・14 全国選抜高校野球大会出場	・桐生第一高校1年	軟式野球

平成26年3月31日現在

総合型地域スポーツクラブ  
**おおたスポーツアカデミー報告書 2013**

発行日/平成26年5月5日

発行・編集/おおたスポーツアカデミー

群馬県太田市飯塚町1059(太田市運動公園内)

TEL.0276-45-8117 FAX.0276-48-5033

制作/有限会社ソフトハウス



**OTA**  
Sports Academy